



こども明日花 project

News Letter



「山口県こども食堂・子どもの居場所ネットワーク」が発足しました！

2019年10月14日に「山口県こども食堂・子どもの居場所ネットワーク」が発足しました。

「こども食堂」は、様々な家庭環境にある子どもたちに、食事や学び、体験等を提供する地域の交流の場です。

発足式当日は、リル・レイ・ダンススタジオの皆さんによるこども食堂をテーマにしたダンスの披露から始まり、発足式では開設予定を含む35団体が参加。村岡知事より、「こども食堂応援宣言」が発表され、そののぼりが、センターの金子淳子会長をはじめ、各食堂に手渡されました。発足式に次いで、映画「こども食堂にて」が上映されました。

現在、県内には55カ所のこども食堂が運営され、山口県では、県内100ヶ所の開設を目指しています。ネットワークの発足により、こども食堂の開設支援、相互の情報交換や、共同活動、食材の融通等の仕組み作りの推進が期待されます。



村岡知事と金子会長



earth childによる「地球子供食堂」のダンス披露



参加団体全員で

秋のセミナー特集

今年の秋は、こども食堂の普及に関するセミナー、教育と福祉の連携を図るセミナー、そして周南市での地域の担い手育成研修と、様々な地域啓発活動を行いました。

こども食堂開設セミナーでは、気まぐれ八百屋だんだん こども食堂（東京都）の近藤博子さん、教育と福祉の連携を進めるセミナーでは、子どもソーシャルワークセンターの幸重忠孝さんをお招きしました。お二人とも長年子どもたちと関わる中で得た経験や知識を惜しみなく伝えてくださいました。

周南市での地域の担い手育成研修は、全3回の内2回が終了しました。初回は一般社団法人こどもサポート財団（兵庫）の小谷公仁子さん、2回目は宮野地区社協会長の柴田朗さんとベストフレンズの小川房枝さんに、各地域での取り組み、現場での生の声を伝えていただきました。

3回目は**11月13日（水）**にNPO法人チャイルドケアセンター（福岡）から大谷清美さんをお呼びし、フードバンクとこども食堂の連携についてお話を伺います。ぜひご参加ください。



近藤さんを囲んで



幸重忠孝さん



小谷公仁子さん



柴田さん、小川さん、平尾さんを囲んで

明日花アルバム

8月～10月の明日花の活動です



山口県央ロータリークラブ例会で卓話を行いました。会員のみなさまからご寄付もいただきました。有難うございました。



小郡みんな食堂に24時間テレビの中継が入りました。食事の様子や子どもたちが企画したクイズなどを紹介していただきました。



おてらおやつクラブを通じ、妙風寺様からお菓子の寄付が届きました。



アサヒ飲料様より寄付金および飲料製品をご寄贈いただきました。



タイの乗り物トゥクトゥクが河川敷に現れました。子どもたちも大喜びでした。



大内みんな元気食堂では、そうめん流しを行いました。そうめんだけでなく、ミニトマトやキュウリも流れ、子どもたちは大喜び。すぐに売り切れました。



今年度最初のシングルカフェを開催しました。今回は、牛見和博弁護士を講師に招いて、養育費や面会交流に関することを中心にお話しを伺いました。

学ぼう!!

こども食堂 in 山口

山口県こども食堂支援センター
杉山美羽（統括コーディネーター）

「こども食堂」は、様々な家庭環境にある子どもたちに、食事や学び、体験等を提供する地域の交流の場です。その取り組みを広めていくため、食堂の開設・運営や相談のサポートを行う山口県こども食堂支援センターが開設されました。センター統括コーディネーターである杉山美羽さんにお話を伺いました。

1. こども食堂支援センターに関わるきっかけは？

フードバンクとこども明日花プロジェクトの活動をどちらもしていて、以前からフードバンクとこどもの支援の現場をつなげる仕事をしていました。そういった意味では、自然な流れでこども食堂の支援に関わるようになりました。

2. こども食堂ってどんなところで、なぜ必要なのですか？

こども食堂は地域の誰もが来られる新たな地域交流の場です。今の日本は昔と比べて、地域のつながりが希薄になってきています。地域の行事や子ども会といった機会も少なくなり、地域の人が顔を合わせてご飯を食べる場所が減っています。こども食堂があることで、地域がつながる場所ができ、子どもを見守る目が増えます。

フードバンクの活動中に、生活が厳しいと泣きながら電話をしてきたシングルのお母さんがいました。頼れる場所が他になかったんだと思います。こども食堂が、そういった「孤独」を「つながり」に変えていく場所になっていけたらいいな、と思っています。

3. 支援センターはどんな活動をしていますか？また活動中に感じることは？

県内4カ所に地区推進コーディネーターを配置し、こども食堂の開設の相談を受けたり、サポートを行ったりしています。また、現在県内55カ所にあるこども食堂の連携ネットワークの強化に努めています。開設に関するセミナーも行っています。

こども食堂といっても、形態は様々で、大人数のところもあれば、小規模なところもあります。主催も、お寺、法人、事業所、と多岐にわたりますが、地域の人があつまって、「何かしよう!」と立ち上げた地域の任意団体が一番多いです。

相談を受けて感じるのは、皆さん本当に「子どもたちを支えたい、地域をよくしたい」と心から思っている方が多い、ということです。地域の子どものことを一生懸命考えている人たちがたくさんいらっしゃるのは大変心強いです。

4. どんな方々に支援センターを利用してほしいですか？

こども食堂に興味がある方は気軽に相談して欲しいです。見学の仲介も行っています。また、こども食堂を開設したい方はもちろん、こども食堂を支援したい人にもご利用いただきたいです。「空き家があるから誰か使わんやろうか」「お米や野菜が余っとるけど、食堂で使ってもらえんやろうか」という方、ご連絡いただければ県内の各食堂とマッチングを行います。

気軽に相談していただけるセンターとしてこれからも活動を充実させていきたいと思っています。



山口県こども食堂支援センター

ご相談・お問い合わせ

080-6338-1187

メール: yama_syokudou@asuhana.org
<https://www.ymgckodomosyokudou.com>

社会課題の解決に向けた企業の社会貢献活動の実践に向けて

11月7日（木）の18時から、こども明日花プロジェクト3周年記念講演会を開催します。

わたしたちは、設立当初から、子どもにまつわる社会的課題を、民間の立場から地域の個人や企業などと連携しつつ解決する仕組み作りを目指してきました。

活動から3年開始がたち、多くの企業やNPOや団体との連携が進む中、持続可能な地域連携のあり方について考える必要があると感じています。

今回の3周年記念講演では、企業の社会貢献活動の実践に向けて、立ち上げ当初からご支援いただいている（株）池田建設の池田直人社長からご挨拶をいただき、NPO/CSR コンサルタントとして活躍していらっしゃるNPO法人全国こども食堂センターむすびえディレクターの三島理恵様より基調講演を賜ります。詳しくは同封の資料をごらんください。ご参加お待ちしております。



池田直人社長



三島理恵さん

ご寄付とボランティア協力をお願い

わたしたちの活動は、みなさんのご寄付とボランティアで成り立っています。寄付はボランティア保険、食材等に活用させていただきます。ボランティアは調理から子どもたちの見守りまで、自分のできる範囲で構いません。ご支援・ご協力よろしくお願い致します。

☀ 継続的に寄付する

- ・HPからマンスリーサポーターになる
- ・賛助会員になる
(個人・団体・法人 10,000円 /年)

☀ その都度寄付する

- ・HPから都度寄付をする
- ・銀行振込をする
(振込用紙または左記の講座へ直接振込)

銀行からお振込

銀行名 ゆうちよ銀行
店名 五五八（ゴゴハチ）
口座番号 普通 3051902
口座名義 トビ マグ ちのやネットワーク

郵便振替

口座番号 15540-30519021
加入者名 特定非営利活動法人
山口せわやきネットワーク

ボランティア大交流会を開催します

こども明日花プロジェクトの3周年を記念して、明日花の活動に関わっているボランティアが一同に集まり、親睦・交流をします。

学習会、居場所づくり、こども食堂と、多くのボランティアが活躍していますが、他の会場のボランティアと交流する機会があまりありません。ボランティア同士が交流し、お互いに情報交換をすることによって、今後の活動のさらなる充実を図っていきたいと考えています。ボランティアだけでなく、寄付などの支援をしてくださっている個人や団体の方も大歓迎です。ふるってご参加ください。

日時：12月6日（金） 18:30～

場所：さぼらんて（〒753-0047 山口県山口市道場門前2丁目3-6 どうもんビル 1F）

内容：活動報告・懇親会

発行元

こども明日花プロジェクト（認定NPO法人 山口せわやきネットワーク）

〒753-0054 山口市富田原町4-45 なのはなハウス

TEL：070-7562-1187 FAX：083-901-1165

ホームページ：http://asuhana.org/

Eメール：info@asuhana.org



子供の未来応援国民運動

子供の未来応援基金の支援を受け実施しています